



「地域のたからが未来を輝らす」 ～今こそ私たちが地域再生の先駆けとなれ～

■日時／2010年 **7月3日(土)**

□場所／**鈴鹿サーキット** 【三重県鈴鹿市稲生町7992 / 0593-78-1111 / <http://www.suzukacircuit.jp>】

地域に活力を創り出す地域再生が求められ、市民がまちづくりに参画できる新しい社会システムの構築が模索されています。私たち一人ひとりにおいては、主体性を持って様々な出来事や情報に関心を寄せる事が大切になります。そして、地域のために連携し、地域自らが課題を解決する力を持ち、それを「地域のたから」として、磨き上げていく必要があります。

交通の要衝として発達した歴史をもつ鈴鹿は、その地理的特性から、有史以来、多くの人たちが行き交い、時代の変遷や社会の変化に応じて様々な文化や産業が発展してきました。そして、心豊かで活力に満ちた地域社会を実現してきました。

た。「F1日本グランプリ」の開催時、「鈴鹿サーキット」には、国内外から多くの人たちが集まります。それについて鈴鹿の人たちは誇りと愛着を抱いています。夢と希望が溢れ、地域の活力に満ちた鈴鹿の地で地域再生を大会趣旨とした東海フォーラム2010を開催します。

そして社団法人日本青年会議所東海地区協議会の事業成果を共有し、「地域のたから」という発想から、国や地域づくりの主体は、私たち一人ひとりにあるという意識を持ってほしいと考えています。青年会議所と地域の方々連携することで地域再生を成し遂げ、社会変革の起点になることを望んでいます。

■メインフォーラム **どなたでも参加できます**

「見いだせ! 地域再生の道しるべ」

■講師／**二宮清純 氏**

□開催時間／受付開始 **13:30～**
 開会 **14:30～**

□場所／**国際レーシングコース 東コース**

◎**パネルディスカッション**

16:00時開始～16:50時終了

津市げんぎ大学 実行委員長 極津(ごつ)代表
 ■パネリスト **二宮清純氏 × 吉田昌弘氏 × 太田有香氏**



津市げんぎ大学
 吉田昌弘氏



よさこいチーム「極津」



二宮清純 氏

スポーツジャーナリスト。株式会社スポーツコミュニケーションズ代表取締役。

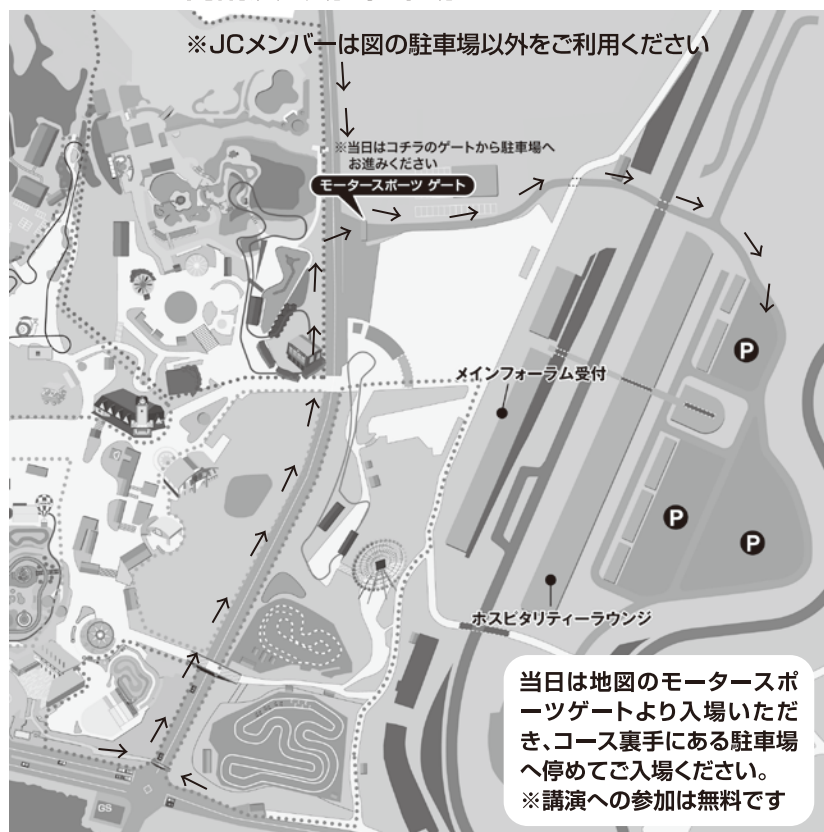
<略 歴>

1960年、愛媛県八幡浜市生まれ。スポーツ紙や流通紙の記者を経てフリーのスポーツジャーナリストとして独立。オリンピック、サッカーW杯、メジャーリーグ、ボクシング世界戦など国内外で幅広い取材活動を展開中。東北楽天ゴールデンイーグルス経営評議委員。日本サッカーミュージアムアドバイザリーボード委員。テレビのスポーツニュースや報道番組のコメンテーター、講演活動と幅広く活動中。

二宮氏は常に市民参加型の地域活性化を呼びかけています。

地域が活性化するためには、地域の魅力を知り、伝えなければなりません。果たして自分の地域の魅力を何処まで理解し他へ伝えることが出来るのでしょうか。今こそ自分たちが地域に対しての魅力を見直すべきです。そこで二宮氏に地域活性化に対する定義・事例を分かりやすくスポーツを通じて講演していただきます。新たな刺激を得られる機会。定義を知っていただくことでいっそうの広がり期待します。また、このフォーラムを通じて青年会議所の運動を知っていただき、地域の方々と力を結集して活動を続ける一歩としたいと思います。

◎サーキット内講演会場・駐車場マップ



※JCメンバーは図の駐車場以外をご利用ください

※当日はコチラのゲートから駐車場へお進みください

モータースポーツゲート

メインフォーラム受付

ホスピタリティーラウンジ

当日は地図のモータースポーツゲートより入場いただき、コース裏手にある駐車場へ停めてご入場ください。
 ※講演への参加は無料です

■オープンセミナー **事前登録制 どなたでも参加できます**

「メディアリテラシーとは何か？」

～メディアリテラシーの現場から～

□開催時間／**10:15時開会【定員200名】**

□場所／**鈴鹿サーキット国際レーシング場**

ホスピタリティーラウンジ10号11号室

■講師／**小中陽太郎氏**



メディアリテラシーは高度な情報化社会を生きる私たちが身につけるべき知性のひとつです。本セミナーではマスメディア教育を専門とする小中陽太郎氏を講師に、報道事例をとり上げ伝えられる情報を比較検討することを体験し、メディアリテラシー実践のテクニックをお伝えします。

登録は(社)日本青年会議所東海地区協議会ホームページからおねがいします。

■お問合せ

2010年度 社団法人 日本青年会議所
 東海地区協議会 事務局

〒513-0851

三重県鈴鹿市末広東6-26

TEL 059-373-4010 FAX 059-373-4011

E-mail : tokai2010@energy.ocn.ne.jp